

2019年7月12日
株式会社 山梨中央銀行

NEXCO 中日本および静岡銀行と「地域活性化を目的とした連携協定」を締結しました

株式会社山梨中央銀行（代表取締役頭取 関 光良）は、NEXCO 中日本（代表取締役社長 CEO・宮池 克人）と株式会社静岡銀行（代表取締役頭取 柴田 久）と協働し、各社の持つ強みや人財を活かして、広域的な地域活性化を目的とした連携協定を7月11日（木）に締結しました。

当行は、本協定の締結を機に2社との連携をより一層強化し、地域活性化に取り組んでまいります。

3社は「地域企業などへのビジネスチャンスの提供」「地域製品の販路拡大」「国内外の観光誘客や観光による消費の拡大」「交流人口や物流の拡大」の4項目を中心に各種施策に協働して取り組みます。

実施内容	目的	実施時期（予定）
地域産品などをNEXCO中日本オンラインモールで販売	ビジネスチャンスの提供、 地域産品の販路拡大	2019年7月 （募集開始）
サービスエリア・パーキングエリアでの催事出店		2019年8月 （募集開始）
サービスエリアのテナントなどが銀行主催の商談会に参加 ・テナントの商品バイヤーなどが商談会に参加し、地域産品などを発掘		2019年7月
3社による勉強会などの開催 ・インバウンドの取り組みや観光施策などの共有・情報交換など	国内外の観光誘客	2019年8月
高速道路情報を銀行店舗で配布 ・エリアガイドや開通パンフなどの資料を配布	物流・交流人口の拡大	2019年7月
企業立地セミナーや物流セミナーの開催 ・中部横断道の整備効果を説明するとともに、静岡、山梨両県の工業団地などの紹介、空港や港といった地域インフラ活用の提案など		2019年10月

これらの取組みにより、当行と静岡銀行は、地域企業に対し事業や商品販路などの拡大機会を提供し、また、NEXCO中日本は高速道路事業の活用促進や地域の特色を活かした魅力あるエリアづくりを行い、3社が目指す地域経済の成長支援を推進します。

以上



左から関頭取、柴田頭取、宮池社長 CEO